

2 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

※ 「1 自己評価及び外部評価結果」を評価機関から受領した時点で、3「サービス評価の実施と活用状況(振り返り)」と併せて作成します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	3	地域とさらに馴染みのある関係をつくる	自分たちから地域に出て、親しまれるグループホームにする	<ul style="list-style-type: none"> ・運営推進会議を年に6回以上する ・地域のボランティアを積極的に誘致する ・地区や村内のイベントに多く参加する ・認知症キャラバンメイト普及に励む 	12ヶ月
2	8	日常生活自立支援事業や成年後見制度について学ぶ機会がない	権利擁護に関する制度の理解と活用ができる また、福祉に関わることを学ぶ機会を持つ	<ul style="list-style-type: none"> ・毎月テーマを決め勉強会を実施する ・外部研修に前向きに参加する ・伝達研修を事業所で実施する 	12ヶ月
4					
5					

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。なお、挿入した際は、印字状態を必ず確認して下さい。